

死生学(生死学)カフェ “らくだ” in NBC

「まだ死ぬという仕事がある」 死生学カフェ Bio-thanatology Cafeって？

- ・ “がん” の患者・家族・遺族のために順天堂大学名誉教授の樋野興夫先生が提唱された「がん哲学」に基づいたカフェが全国に約170か所に広がっています。
- ・ “がん” の患者、家族、遺族だけでなく、難病、障がい、依存症などと共に生きる為に日々様々な不安や悩みの「生きづらさ」と、「命と死」に向き合っている皆さまが安心して「生と死」に関わる話題を自由に話し合える「場」です。よって、このカフェを「**死生学(生死学)カフェ**」と命名しました。
- ・ 患者さんやご家族、ご遺族、医療関係者など、“がん”などの試練を通して「人生の意味」を考え話し合うことに興味のある方のご参加をお待ちしています。
- ・ 「3密」を避けるため、Zoomによるオンライン・カフェの形になります。

開催予定

■2025年

第63回：1/12 第64回：2/9 第65回：3/16
第66回：4/13 第67回：5/11 第68回：6/8
第69回：7/13 第70回：8/10 第71回：9/14
第72回：10/12 第73回：11/9 第74回：12/14
第75回：2026/1/11

※原則毎月第二日曜日午後1時30分から3時
(諸事情により変更する場合があります。)

申込書は裏面に
あります。

定員

約8名
要申込

参加無料

■当日の予定 Zoomによるオンライン開催

13:20 Zoom会議室接続開始 (集合時間)
13:30 カフェ・マスターの司会進行および“死生学、スピリチュアルケア講話”
13:40 ~ “がん哲学外来・情報交換” / 自己紹介タイム / カフェ・タイム
15:00 終了

会場：“Zoom”によるオンライン会議室

主催：練馬バプテスト教会小グループ@らくだの膝ミニストリーズ

後援：練馬バプテスト教会、がん哲学外来市民学会、一般社団法人がん哲学外来

〒176-0002 東京都練馬区桜台5-18-3

Tel：03-3991-7930 Fax：03-3991-5392

<https://www.nerimabaptist.jp/>

カフェ・マスター：棚瀬裕文

練馬バプテスト教会員

東洋英和女学院大学大学院修士課程修了 (死生学専攻)

修士論文「がん患者・家族・遺族の死生観に及ぼす『がん哲学』の影響」

がん哲学外来市民学会認定コーディネーター (No.013)

実践神学博士 (D.Min、米国、LRU) 取得

上級宗教文化士 (日本宗教学会) 取得

JSTP認定毒性病理学専門家

博士 (医学、順天堂大学) 取得



